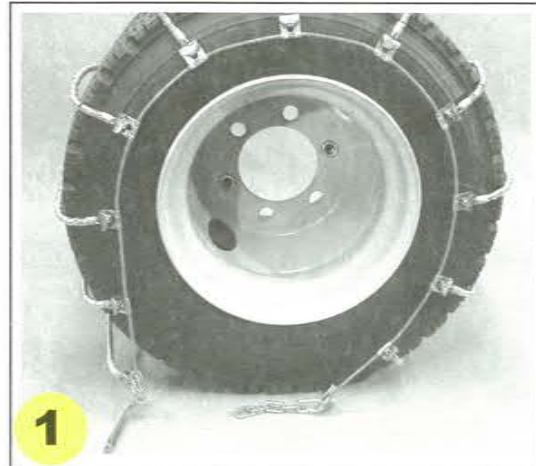


Trailblazer TB Chain

INSTALLATION INSTRUCTIONS

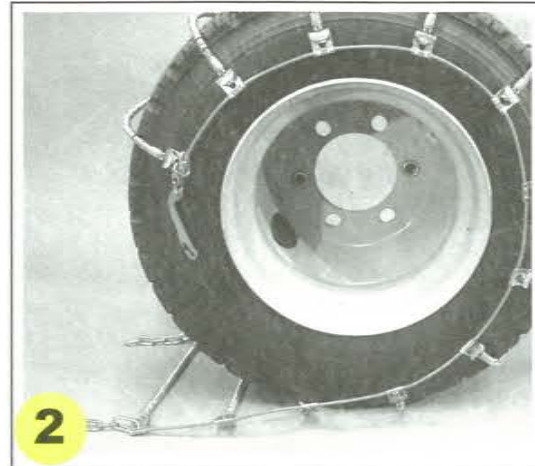


タイヤチェーン取付方法



1

タイヤチェーンの裏表を確認して、タイヤ外側がラッチ部分になるようにタイヤの上から被せて下さい。(ラッチとは、横長の金属盤パーツ) クロスメンバーが、タイヤトレッドに対して均等になるように調整します。



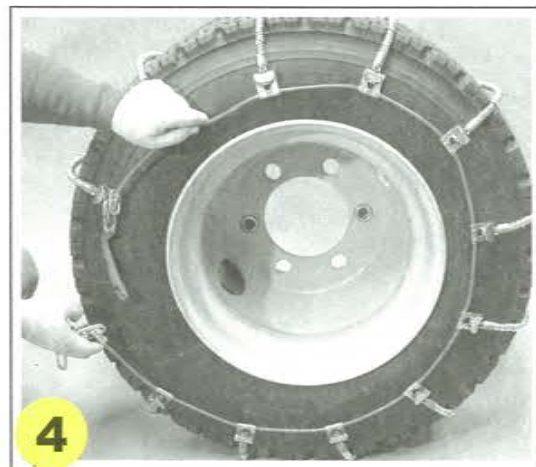
2

内側のフックを留めやすい位置まで車を移動します。留具部分を踏まないように、バックで移動することを、お勧めします。



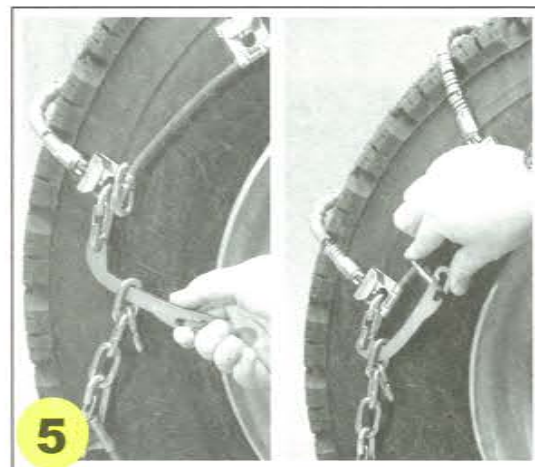
3

内側のフックを留めて下さい。この際、クロス全体をタイヤ内側に廻すとやりやすいです。



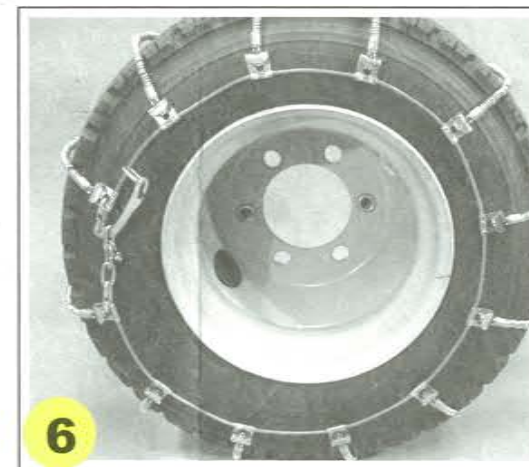
4

内側が、確実に留まっていることを確認した後、外側のラッチ部分を留めます。クロスメンバーが、タイヤトレッドに引っ掛かっていないことを確認して下さい。



5

リンクチェーンの内側に、ラッチ部を通して反転させて下さい。固定リンクでラッチを留めて下さい。



6

50m走行後に、十分に緩みを取り増し締めして下さい。タイヤサイドとサイドケーブルに指3本分の隙間がある場合は、必ず増し締め出来ます。*増し締めした場合と、しない場合では、制動力に差がでるだけでなく、耐久性も大幅に変わります。

取扱説明書

このたびは、合金鋼チェーン TRAILBLAZER をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用前に取扱説明書および装着シートを良く読み、正しくお使い下さい。

ご使用になる前に

ご使用になる前に、以下の注意点を読みご使用の際守って下さい。

ご購入いただいた品とタイヤサイズが合うか確認してください。

タイヤサイズは、メーカー、型番、また走行による磨耗により必ずしも一致するとは限りません。雪道で使用する前に、試し掛けをお勧めします。

注意 チェーンは必ず駆動輪に装着してください。不明の際は、車の取扱い説明書で確認して規定に従ってください。

注意 チェーンを装着される場合、必ず平坦な箇所を廻りに障害物が無い、他の交通の妨げにならないか、安全を確認して行って下さい。

注意 坂道でのチェーンの装着は大変危険ですので、お止め下さい。

注意 チェーンを走行して走行する場合は、必ず 50 km/h 以下で走行して下さい。これ以上のスピードで走行されると、クロス早期磨耗に繋がるばかりでなく、スリップする恐れがあります。TB CHAIN を滑り止め装置以外の目的として、その他に流用することは お止め下さい。チェーンは装着後、50m程度走行した後、必ず増し締めして下さい。

注意 タイヤの扁平率等によって、タイヤチェーン装着時アルミホイールに干渉し、ホイールを傷つける可能性がある場合には、本チェーンの装着をお止め下さい。

注意 タイヤチェーンを装着して走行すると、ホイールカバーを傷付ける場合があります。必ずホイールキャップは外してご使用下さい。

注意 雪道以外での TRAILBLAZER CHAIN のご使用は、絶対にお止め下さい。急発進・急加速・急ブレーキ・急ハンドル・空まわしは、絶対おやめ下さい。

チェーン使用後について

TB CHAIN ケーブルチェーンは、使用後の保管状態によってチェーン本来の耐久性が変わります。クロスメンバーが、付着した融雪材・泥・雨水などにより、錆が発生します。綺麗に水洗いした後、十分に乾燥させて錆防止剤などを、塗付されますと翌年も安心してお使い頂けます。

免責事項

使用方法及び装着の誤りによる損傷や、これに伴う事故等については一切の補償を致しかねますので、ご使用前にあらかじめ本書をよくお読みください。

CONNECTIONS



4th



5th



6th

お問い合わせは **SCC Japan**

千葉県柏市十倉二380-21

Tel 04-7199-8447 Fax 04-7137-0133